



籠の中の blue 愛

renino



ブルーちゃんには  
大好きな人がいました  
とてもとても  
大好きな人がいました

rentino



でもブルーちゃんのハートは  
その人には  
届かないのです  
その人は  
もう結婚していました

renino



ブルーちゃんは知っていました  
その人がいつもなぜか  
悲しそうにしているのを笑わないのを  
ある日

水面に映る月を見つめながらその人が  
つぶやいているのを聞きました  
「子供は神様からの授かりもの・・・  
神様はわたしには子供を  
プレゼントしてくださらない」

そして  
きれいなきれいな  
涙をひとつ  
水の中に落しました


ブルーちゃんも  
ひとつ  
涙をこぼしました



次の日  
ブルーちゃんは  
鳥かごを作りました  
大事に大事に

大好きな人のことを考えながら  
作りました  
あの人の笑顔を思い浮かべながら  
作りました





そして  
ブルーちゃんは  
朝も昼も夕も晩も  
山や野原を歩き続けました  
春も夏も秋も冬も  
歩き続けました  
ただ ただ  
大好きな人の笑顔を  
心に浮かべながら

ブルーちゃんは  
集めたのです

大好きな人のために  
集めたのです



目に見えないすべての  
美しいものを

美しいものを鳥かごに  
鳥のいない鳥かごに

renino




そしてブルーちゃんは  
大好きな人に  
鳥かごをプレゼントしました  
初めてブルーちゃんは  
大好きな人と話をしたのです  
ブルーちゃんのお好きな人は  
目をまんまるくして  
驚いてブルーちゃんを見ています



renino

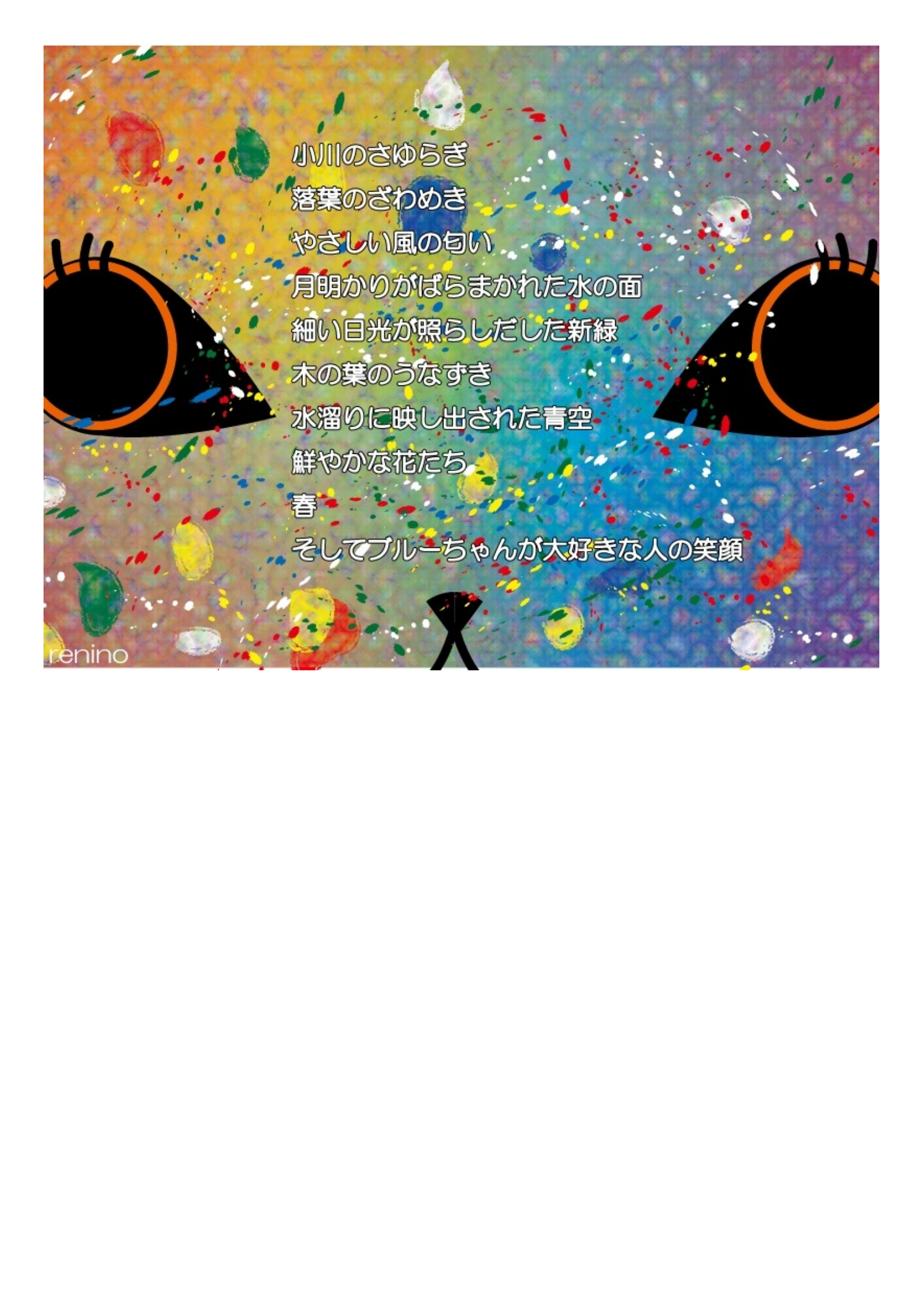


ブルーちゃんは  
笑いながら言いました  
とてもいい笑顔をして



「これあなたに受け取って  
欲しいんです  
森や林や野原で  
見つけた宝物  
みんなあなたに  
受け取って欲しいのです」

ブルーちゃんの  
大好きな人は  
鳥かごをじっと  
のぞきこみました  
そこに見えたものは・・・



小川のさゆらぎ  
落葉のざわめき  
やさしい風の匂い  
月明かりがばらまかれた水の面  
細い日光が照らした新緑  
木の葉のうなずき  
水溜りに映し出された青空  
鮮やかな花たち  
春  
そしてブルーちゃんが大好きな人の笑顔



「これ みんなあなたにあげます  
そして 僕自身も  
あなたの心の中に・・・  
あなたがいつも  
笑ってればいいなあ」

renino



「とても きれい」

ブルーちゃんの大好きな人が顔をあげると

目の前にいたブルーちゃんがいなくなっていました  
そして 手のひらに  
鳥かごの形をしたネックレスが1つ  
置かれていました

renino

ブルーちゃんの大好きな人は  
ネックレスを首にかけました  
そして笑ったのです  
それはブルーちゃんが  
思っていた笑顔よりも  
もっといい笑顔でした  
本当にとても  
いい笑顔でした



renino

そして 新しい春がきました

ブルーちゃんの  
大好きだった人は  
今

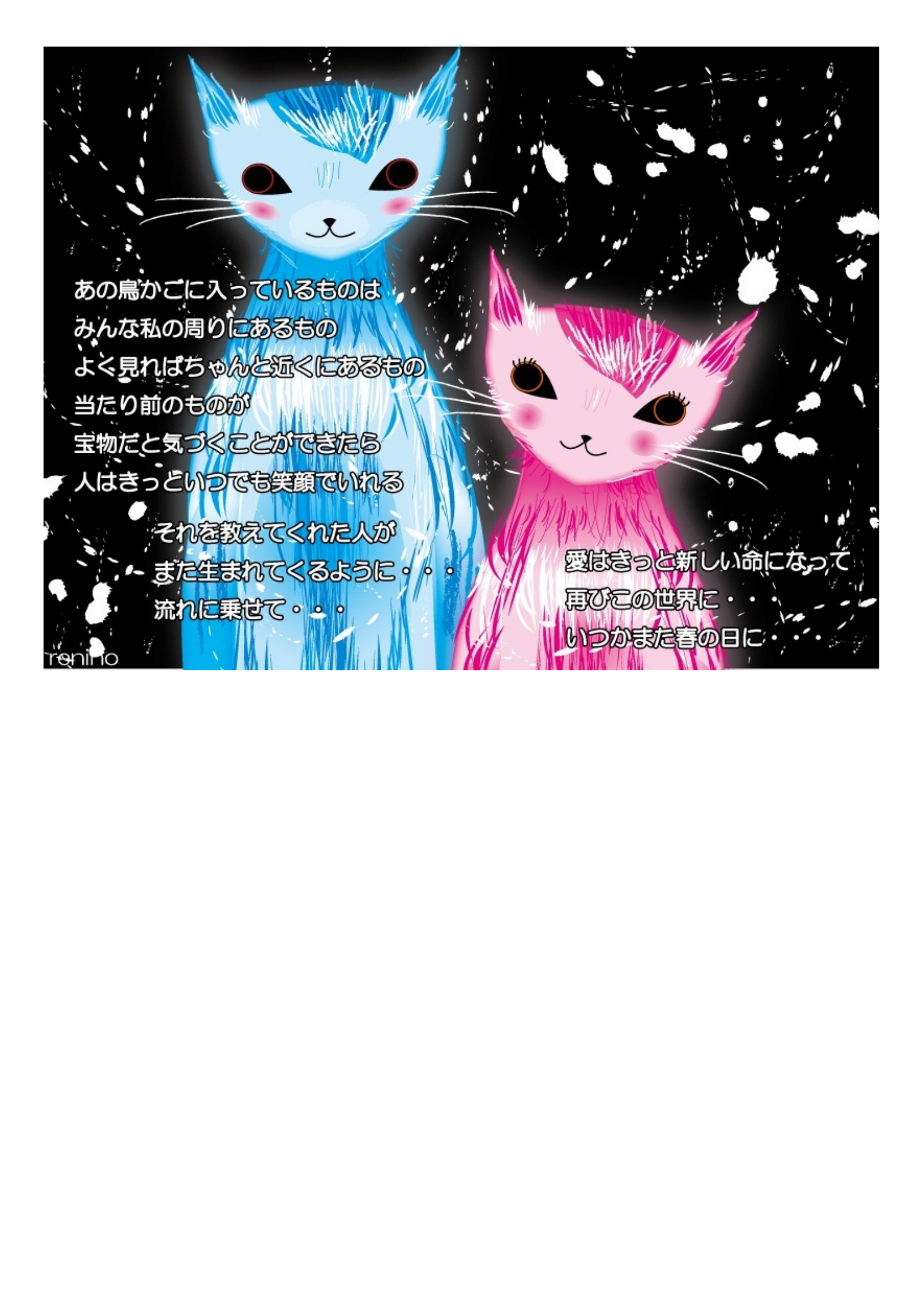
新しい命をかかえています  
2人は春の宵の中を  
散歩に出かけました



renino

川に来たとき  
ブルーちゃんの  
大好きだった人は  
鳥かごのネックレスを  
そっと川の流れに乗せました  
宝物にしていたネックレスを  
川に流したのです

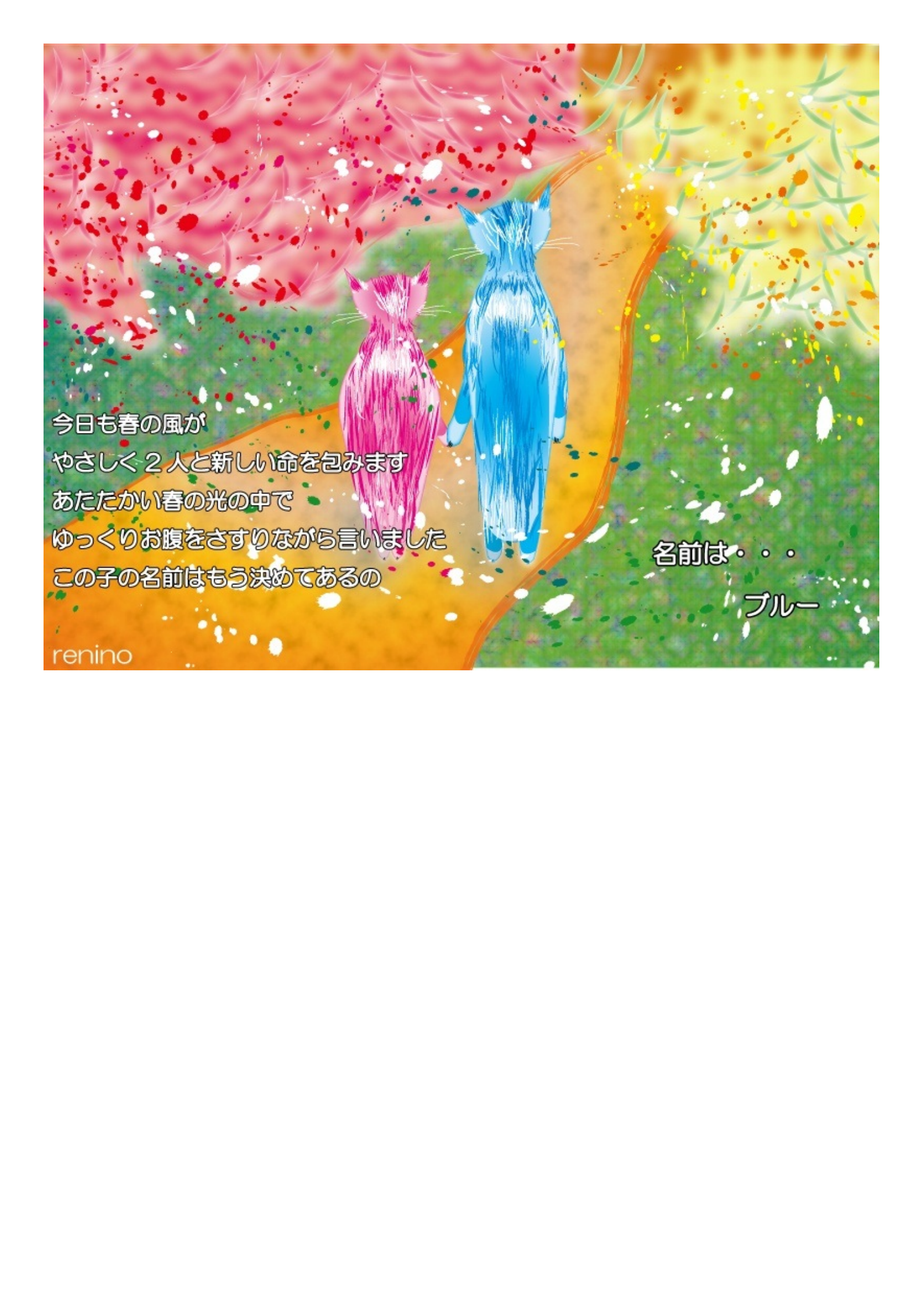




あの鳥かごに入っているものは  
みんな私の周りにあるもの  
よく見ればちゃんと近くにあるもの  
当たり前なのが  
宝物だと気づくことができたなら  
人はきっといつでも笑顔でいれる

それを教えてくれた人が  
また生まれてくるように・・・  
流れに乗せて・・・

愛はきっと新しい命になって  
再びこの世界に・・・  
いつかまた春の日に・・・



今日も春の風が  
やさしく2人と新しい命を包みます  
あたたかい春の光の中で  
ゆっくりお腹をさすりながら言いました  
この子の名前はもう決めてあるの

名前は・・・

ブルー